

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書

| | | | |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|--|
| 記入日 | | 2018 年 5 月 6 日 | |
| 氏 名 | | 学 生 番 号 | |
| | | B141746 | |
| 本学での所属学部・研究科 | | ●年次 (留学開始時点) | |
| 派遣プログラム | <input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP | | |
| 留学先大学 | ハンブルク大学 (国名：ドイツ) | | |
| 所属学部・学科等名 | 日本語学科 | | |
| 在籍身分 | 交換留学生 | | |
| 留学期間 | 2017 年 9 月 30 日～ 2018 年 2 月 26 日 | | |

| | |
|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 留学するまで | |
| 留学への志望動機・派遣先大学を希望した理由 | 特定プログラムで3年間ドイツ語を学んでおり、ドイツ語能力を向上させるため。 |
| 留学準備を始めた時期 (応募する何か月前ですか?) | 3ヶ月前 |
| 事前準備について (どのような準備をしたか, しておけばよかったか) | 語学の学習、アルバイト |

| | |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2. 渡航について | |
| ビザについて | ビザの種類：学生ビザ |
| | ビザ申請先：大使館 |
| | 提出書類：経費負担誓約書、パスポート |
| | 手続きに要した日数：約1ヶ月 |
| その他必要な事前手続き | 経費負担誓約書の手続き(現在はビザのための必要書類に変更あり) |
| 出国年月日 | 2018年 9 月 29 日 |
| 経路 (往路) | 羽田空港→ドバイ→ハンブルク |
| 現地での出迎え | <input checked="" type="checkbox"/> 有 (大学関係者 ・ その他) <input type="checkbox"/> 無 |
| 到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 (期間： 1日 内容： 授業や生活、その他手続きなどに関する説明) <input type="checkbox"/> 無 |

| | |
|--------|---------------|
| 帰国年月日 | 2018年 2月 26日 |
| 経路（復路） | ハンブルク→パリ→羽田空港 |

3. 留学費用について

| | | | | |
|-----|----|-------------------------------------|---------------------------------|-------------|
| 支出額 | 総額 | 約 1000,000 | 円 | |
| | 内訳 | 渡航費（往復） | 160,000 | 円 |
| | | ビザ申請手数料 | 約 10,000 | 円 |
| | | 予防接種費用 | 0 | 円 |
| | | 保険料 | 月 11,000×5 | 円 |
| | | 教材費（授業料以外の学費） | 10,000 | 円 |
| | | 宿舍費（住居費） | 月 45,000×5 | 円 |
| | | 光熱費 | 0 | 円 |
| | | 食費 | 月約 40,000×5 | 円 |
| | | 通信費（インターネット・携帯） | SIMカード 月 1,500×5 | 円 |
| | | 交通費（宿舍－大学間） | | 円 |
| | | 交際費 | 月約 20,000×5 | 円 |
| | | その他（ Semesterbeitrag 費）（ 費） （ 費） | 約 25,000 (これを一度払えば 交通費無料) | 円 円 円 |

4. 授業・修学について

| | |
|-----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 授業の概要について （カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等） | <ul style="list-style-type: none"> ・語学コース ドイツ語 4 科目、英語 3 科目 ・日本語学科 1 科目 |
| 単位互換希望の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 授業・勉強についての アドバイス （留学前の履修、留学中、単位取得等） | 特に 1 セメスターでの留学の場合は、事前に勉強をしっかりとっておけば、語学コースでよりハイレベルなクラスを受講することができる。またタンデムの制度などを活用することで、より効率的に語学力向上を図ることができる。 |
| 日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など） | 特別大きな違いはないが、プレゼンを課す授業が比較的多い。 |

5. 生活等について

(1) 留学先の住居について

| | |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 住居の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 住居の広さ | 約 13 畳 |
| 同居人の有無 | <input checked="" type="checkbox"/> 有（ 5 人） <input type="checkbox"/> 無 |

序盤は日本語学科の授業にサポーターとして出る機会が多く、そこでタンデムのパートナーを見つけることができる。またハンブルク内の大学生が行くことのできるスポーツ施設があり、登録をし場合によってお金を払えば、様々な競技に参加することができる。

(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等, 注意すべきこと

特に知っておかなければ困るというようなことはなかった。

(9) 日本から持っていくべきもの, 持っていくべきでないもの

だしやめんつゆなどの日本食のための調味料は現地でも調達することができるが、かなり高額なので持って行くことをお勧めする。

(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス

6. 帰国後の進路について

| | |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 卒業予定年月 | 2019年 3月 (当初の卒業予定年月 2019年 32) |
| 卒業が遅れる見込みの場合, その理由 | <input checked="" type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他(具体的に) |
| 現在の状況および今後の予定・進路等 | 就職活動中(現在休学をしており、大学に通うのは実質4年と半年) |
| 就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫 | 留学前にすでにほとんどの単位を取り終えており、現地で自分の好きな授業を取ることができた。 |

7. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等

| 書籍, サイト名 | 詳細(出版社, URL等) | コメント |
|----------|---------------|------|
| | | |
| | | |
| | | |

8. 後輩へのメッセージ

特に短期の留学では事前に語学の勉強をきちんとすることが重要。ドイツ語もちろんではあるが、寮では英語で会話をする機会も多いので、どちらもある程度習得しておく方が良い。

9. 自由記述 (1,200 字程度)

今回私は1セメスターのみの留学だったので事前に語学の勉強をしっかりとしており、そのおかげで授業の選択肢も広がったように感じた。また、日本語学科の学生の日本語能力は様々で、特に1年生や2年生の授業にサポーターとして参加することで、あまり日本語の喋れない学生とも知り合うことができ、語学力向上のために非常に効果的だった。ただ、特に冬学期は日本からの留学生が10数名おり、日本人で固まってしまう傾向があるので、意識して生活する必要があったが、私は日本人のあまりいない寮に振り分けられたので比較的色々な国の人と関わる機会があり、英語力の向上にも役立ったように感じた。

語学力に関して、私は3年間特定プログラムでドイツ語を学んでいたが、実際にスピーキングの練習をする機会がなく、特に学期の初め頃は、他国の学生が授業で発言を多くしている中、なかなか発言をすることができなかった。しかし、タンデムパートナーを多く見つけたり、バレーボールの練習に参加したり、誘われたパーティーなどになるべく参加したりするなどして、ドイツ語を使う機会を多く持つことによって、結果的にはスピーキングの能力が向上した。またプレゼンテーションなどもドイツ語でできるようになった。

生活に関しては日本と違う面も多くありはじめは少し戸惑った。例えばコンビニがないことや、外食が高いこと、また日曜日はほとんどのお店が閉まっていることなどが挙げられる。そのため自炊をしなければならず少し大変だったが、基本的に現地のスーパーでは日本と変わらない品揃えがあるのであまり困らなかった。寮については、入れ替わりが多く、共同生活をする住人の中にはキッチンやシャワールームなどを綺麗に使わない人もいたが、話し合いをするなどして解決した。基本的に寮には、ドイツ人も含め様々な国の人がいるので、色々な価値観を共有することができ非常に良い経験になった。また、ドイツは基本的に治安が良いと感じており油断をしていたこともあって、留学の後半で少し怖い思いをすることもあったので、安全とはいえ、深夜に出歩くことや危険な地域に現地の友達がいないうちで行くことは避けた方がいいように感じた。

留学全体を通しては、一番の目的であった語学力の向上を果たすことができ、また現地の友達も作ることもできたので非常に有意義なものとなった。またそれだけでなく、新しい環境に適応する力や、新しいことに積極的に挑戦する力なども身についたように思う。

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます(氏名及び学生番号については、非公開とします)。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。